



2025年

交流センターだより 12 月号

11月末現在の筑穂地区の人口(前月比)			
男	4,420世帯	(+2)	
女	4,259人	(-2)	
合計	4,670人	(-6)	
	8,929人	(-8)	

No. 095

〒820-0701 飯塚市長尾1340番地 電話: 72-2204 FAX: 72-2426

## 年末年始 休館日 のおしらせ



筑穂交流センター・筑穂ふれあい交流センター・筑穂体育館・筑穂グラウンド  
12月29日(月)～1月3日(土) はお休みです。

(※1月4日は、筑穂交流センター・筑穂ふれあい交流センターは休みです)



# どんど焼き

小雨決行

「どんど焼き」は、1年間の安全と健康をお願いする行事です。当日、しめ飾りはお焚き上げしますのでご持参ください。

※準備を手伝ってくださる方は8時にお越しください。

家族や友だちとぜひご参加ください♪

【主 催】「子どもを守る会」大分地区会議  
【後 援】筑穂地区まちづくり協議会

無病息災を祈り、良い1年に  
1月17日(土)  
大分小学校グラウンド



11:00▶受付  
11:30▶点火  
12:00▶お昼軽食  
ビンゴゲーム  
(中学生以下)  
13:00▶終了



## &lt;交流センター講座 スマートフォンの使い方(初級編)講座&gt;

日 程: 令和8年1月19日(月)  
場 所: 筑穂交流センター 中研修室  
内 容: スマートフォンの基礎や安心して使うためのポイントなどを学びます。  
時 間: 10時～11時  
参 加 費: 無料  
定 員: 概ね60歳以上の市民 10名(先着順)  
講 師: 地球っこネットワーク 様  
持 参: スマートフォン  
申込方法: 令和7年12月15日(月)より窓口・電話・飯塚市公式LINE「予約機能」より受付  
締 切 日: 令和8年1月8日(木)  
問 合 先: 筑穂交流センター  
電話 72-2204 FAX 72-2426

- 1「予約機能」を選択
- 2「予約する」を選択
- 3「まちづくりや生涯学習のための講座」を選択
- 4「各交流センター」を選択
- 5「筑穂交流センター」を選択



落し物

忘れ物

## お預かりのお知らせ

皆様の落とし物や忘れ物を筑穂交流センターにてお預かりしています。  
お心当たりの方はお問い合わせください。なお、3月末までに申し出がない場合は処分させていただきますのでご了承ください。

預かり品  
傘、タオル  
扇子、カギ  
ハンカチ  
靴など

## 「シニアeスポーツ体験講座 ～ぷよぷよeスポーツ～」

- 日 時 令和8年1月15日(木)10:00～12:00
- 場 所 飯塚市役所 穂波庁舎(飯塚市忠隈523番地)  
3階生涯学習ひろば
- 駐 車 場 穂波交流センター
- 内 容 シンプルな操作で楽しめるゲームソフト「ぷよぷよeスポーツ」を用いてパズルゲームを行います。  
概ね60歳以上の市民 8名(先着順)
- 定 員 無料
- 参 加 費 令和7年12月22日(月)9:00から飯塚市公式LINE  
「予約機能」より受付
- 申込方法 生涯学習ひろば(電話96-8697)
- 問 合 先

- 1「予約機能」を選択
- 2「予約する」を選択
- 3「まちづくりや生涯学習のための講座」を選択
- 4「生涯学習ひろば講座」を選択



## ニュースポーツ教室を一緒に楽しみましょう！

★ファミリーバドミントン・その他  
参加無料

【飯塚市総合体育館】  
日 時 令和8年1月19日(月)  
19時30分～

【穂波体育館】  
日 時 令和8年1月26日(月)  
19時30分～

【筑穂体育館】  
日 時 令和8年1月6日(火)  
19時30分～

※グラウンドゴルフ教室は令和7年12月～令和8年3月まではお休みです。

◎問合せ先 飯塚市役所  
スポーツ振興課  
電話 96-8699

## 茜さす

～もがき続けよう～



筑前町立大刀洗平和記念館を見学しました。この場所には、大正8年

年に誕生した西日本最大の航空基地である大刀洗飛行場がありました。  
ところが、終戦の年である昭和20年の3月27日と31日に米軍機の空襲があり、飛行場は、わずか26年でその姿を消してしまいました。空襲では基地で働いていた人々や、幼い子供を含む数多くの命が失われた悲しい歴史がありました。

また、この飛行場は、数多くの若き特攻隊員の出撃を見送るなど特攻隊ゆかりの地でもあります。館内には、特攻隊員の遺影や遺書が展示され、遺族の深い悲しみが伝わってきました。

昭和が始まってから100年、太平洋戦争の終戦から80年の今年も、残すところあと2週間となりました。  
多くの尊い犠牲の上に、現在の平和な日常があることを、今年は特に考えさせられた1年でした。この平和がいつまでも続くように、自分のできることは何かを考えながら、来年も懸命にもがき続けようと思います。

筑穂交流センター  
地域活動指導員 松原 潔

